

預言者ダニエルと中東における霊的戦い

2008年9月10日 アシエル・イントレーター

今週はワールド・トレード・センターへの同時多発テロ7周年を迎えます。ビン・ラディンとアル・ザワヒリが捕らえられ、殺される時が来ています。彼らが隠れていられる悪霊的な覆いがあるものと思われます。

イザヤ 25:7 - この山の上で、万民の上をおおっている顔おおいと、万国の上にかぶさっているおおいを取り除く。

今こそこの間の覆いを取り除かれるよう祈り、彼らの隠れ家が明らかになるように！

ダニエル書 7-11 章に、預言者がペルシャとメディアの王と呼ばれる悪霊に対して、断食、悔い改め、執り成しの祈り、夢やまぼろしを通して霊的戦いに関わっているのを見ることができます。この霊的戦いは現代においてもイスラムのジハード(聖戦)やテロに対して続いています。

ダニエル 10:13 - ペルシャの国の君が二十一日間、私に向かって立っていたが、そこに、第一の君のひとり、ミカエルが私を助けに来てくれたので、私は彼をペルシャの王たちのところに残しておき、終わりの日にあなたの民に起こることを悟らせるために来たのだ。

強大な万軍の主の御使いであっても、この戦いが困難であることを語っています。このまぼろしはダニエルの時代のものだけではなく、終わりの時、我々の時代のものです。この霊的戦いは主の再臨まで続きます。

イラク戦争での犠牲者が最小限であり続けるよう、また、テロリストの小集団やその指導者たちが滅ぼされるよう続けて主に感謝しましょう。ここ数ヶ月間、勝利と安定の転換点にあるとほとんどの分析が示しています。

メシアニックの牧師たち

今週、メシアニックの牧師たちの中でメシアであるイエシュア(イエス)の信仰の文脈にあるラビ的な教えとユダヤの伝統の役割について討論があり、非常に出席率が高く、約160人の各地のイスラエル人指導者が集まりました。討論は激しいものでしたが深く考えられたものでした。ここでの信者たち間の一致や、イスラエルのメシアニック連合(Messianic Alliance of Israel)の働きのため、指導者たちのe-mailネットワーク、そして信仰のユダヤルーツのすべての問題に対するバランスのとれた位置づけについて、どうか続けてお祈り下さい。

弟子訓練と祈りのセンター

私たちの新しい祈り-賛美-弟子訓練センターの取り組みは順調です。祈りの部屋の落成式は10月末に行う予定です。ここ「ヤッド・ハシュモナ」、エルサレム近郊のメシアニックのキブツで起こっている様々なメシアニック宣教団体やビジネスの協力について私たちは心躍っています。何か特別なことが起こっています。宣教やビジネスの

分野を含むこれらすべての神の働きが拡大するよう私たちは楽しみにしています。どうか私たちのチームやスタッフが霊的、物理的な攻撃から守られるようお祈り続け下さい。皆が無理をしているように感じています。

レバノンにいるクリスチャン

レバノンにいる「残りの者(レムナント)」である真の信者たちのための祈りにご参加下さい。私たちは彼らと霊的、また物質的に共に立ちたいと願っています。今週私たちは友人であり、宣教師である「O 師」がレバノンに戻るにあたり、彼と共に祈りました。「O 師」は中東全域におけるアラブとイスラム宣教の躍進について報告してくれました。私たちはここで信頼と関係を霊的な兄弟姉妹達と築いています。

アハヴァット・イエシュアでの新しい信者

私たちの教会である、エルサレムにあるアハヴァット・イエシュアの新しい信者たち、新しく洗礼を受けた信者たち、訪問して来るまだ信仰を受け入れていない人々、そして新しい若い弟子たちのための祈りにご参加下さい。今週エディー師と若い宣教師であるシムエル師によって9名が洗礼を受けました。